

三次広域商工会 経営発達支援計画 【5か年計画:平成28年度～平成32年度】

【平成28年度事業実績評価表】

I. 経営発達支援事業の内容

1. 地域の経済動向調査に関すること

【目標数値】

【実績】

管内小規模事業者アンケート調査(10項目) 【伴走型補助金】	782事業所へ郵送(タウンページのデータ等に基づく)	当初調査目標 840社	148社/782社 (回答率18.9%)
三次市観光客数動向調査(4項目)	広島県観光客数動向調査より情報収集	年1回調査	情報提供14社
外部調査機関を利用した調査(4項目) 【伴走型補助金】	経済センサス、(株)日本統計センターの市場評価ヒミエNa、REASAS、J stat MAP等のツールを有効活用し、情報収集し、外部環境等の把握を行う。	情報提供50社 (経営分析に使用)	情報提供15社

2. 経営状況分析に関すること

【目標数値】

【実績】

巡回訪問ヒアリング	基幹システムの12項目	180社	25社
経営分析実施社数(情報提供社数)		50社	263社
ネットde記帳自計化	現状17社	20社 (今年度3社アップ)	20社
専門家派遣件数		12件	12件

3. 事業計画策定支援に関すること

【目標数値】

【実績】

創業支援セミナーの開催(目標)	カリキュラム設定・フォローアップセミナー含む	2回開催・のべ参加者30名	1回開催・7名
創業支援数(目標)		2社	3社
事業計画策定セミナーの開催	カリキュラム設定	1回	1回
事業計画策定セミナーへの参加社数(目標)	事業承継を含んだセミナー	参加者20名	14名
経営革新計画承認数(目標)		4社	0社
事業継承セミナーの開催	事業計画策定セミナーに含む	1回	1回
事業承継セミナーへの参加社数(目標)		10社	14社
事業承継支援数(目標)		2社	4社
農商工連携事業の支援	連携ワーキング協議、個社支援	2社	1社
事業計画策定支援数(目標)		40社	42社

4. 事業計画策定後の実施支援に関すること

【目標数値】

【実績】

事業進捗状況チェック	3ヶ月に1回 進捗状況をチェック	2回 (12月と2月)	0回
フォローアップ会議	各指導員で月次のフォローアップ件数を各自作成。計画通り個社へのフォローアップができたかどうか月1回会議をし、確認する。報告会を開催し、成功事例等を共有する。	1月～3月 報告会開催方法検討	0回
計画策定後フォロー支援策件数	創業支援社数+経営革新計画承認社数+事業承継支援社数+農商工連携支援件数+事業計画策定支援件数	50件	46件
創業支援フォローアップ事業 【伴走型補助金】	創業コーディネーター設置 11月～2月 計14日	2件	23件

### 5. 需要動向調査に関すること

【目標数値】

【実績】

業種別市場需要動向調査	各種調査機関の調査資料等を利用し、個社に必要な需要を動向を調査する。	50件	15件
売れ筋商品の情報収集、商品のブラッシュアップ	夢ふらご、TAU等での売れ筋商品の販売情報等を継続的に取得・分析、分析とともに商品・パッケージのブラッシュアップ	分析項目：商品別販売実績・季節別販売実績・年齢性別販売実績関連購買実績	0件
需要動向セミナー【伴走型補助金】	専門家による需要動向セミナーの開催	1回 受講者20名以上	14名

### 6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること

【目標数値】

【実績】

まちゼミの支援	会議所と連携	1回参加者10社	1回7社
地域ブランドの広報支援	三次市と連携	トレッタみよし等の広報回数 2件	1回
ITを利用した販売支援【伴走型補助金】	再構築したHPへの情報掲載、ITセミナー(ネット取引が実施できるセミナー)の実施	HPでの情報発信回数 24回 ITセミナー受講者 10名	未実施

### II 地域経済の活性化に資する取組み

【目標数値】

【実績】

戦略：観光部会の新設			未設置
着地型観光の推進	関連団体(会議所・観光協会・旅行代理店等)と意見交換	ツアーの企画、実施。年1回	0回
各地域イベント支援協力	関連団体(地域自治体・観光協会等)と検討会	交流人口増加と販路拡大を目論む。年1回	各地域14イベント毎に1回以上開催
交流人口の増加	関連団体(三次市・会議所・観光協会等)と意見交換	HPへ管内観光施設の情報掲載。年1回	0回

### III. 本事業支援事業の円滑実施に向けた取組み

【目標数値】

【実績】

情報交換会	三次市・商工会議所・金融機関等との連携	1回	1回
広島県よろず支援拠点との連携	事例等情報提供の入手、専門家派遣		適宜実施
経営指導員等の資質向上	中小機構研修、県連等の研修、ネットde記帳指導研修、専門家派遣事業の同行、HP、SNS研修	計画的に派遣する	4月～3月計画的に実施
データ共有フォルダーの利用	成功事例、支援ノウハウ、支援ツール等のデータの共有化を構築	月1回職員全員で、支援事例の報告会を開催	創業コーディネーター支援内容をデータセンターで職員間共有
事業評価と見直し【伴走型補助金】	外部有識者で構成する「経営発達支援事業評価委員会」を設置する。	事業評価委員会1回以上 検討委員会1回	事業評価委員会2回(11/30、2/8) 検討委員会未実施